

SNC-CH115/CH120/CH160/CH220/CH260
SNC-DH120/DH120T/DH160/DH220/DH220T/DH260
SNC-EB520/EM520/EM521
SNC-ZB550/ZM550/ZM551

リリースノート

Ver. 1.88

2018/6/29

Sony Corporation

変更履歴

#	リリース日	バージョン	主な変更内容及び、コメント
1	2010/6/17	1.12	SNC-DH120/DH120T/CH120 初回リリース
2	2010/7/20	1.13	SNC-DH160/CH160 初回リリース
3	2010/8/24	1.21	<ul style="list-style-type: none"> - SNC-DH220/DH220T/CH220 初回リリース - Easy Focus 機能の性能改善 - 言語対応追加 <ul style="list-style-type: none"> - 繁体字中国語 - 韓国語
4	2010/10/15	1.23.01	<ul style="list-style-type: none"> - アイリス制御に関する改善 - RTSP ストリーミング制約追加 - 不具合修正
5	2010/10/21	1.23.02	SNC-DH260/CH260 初回リリース
6	2010/12/20	1.30	<ul style="list-style-type: none"> - 新機能、機能改善を追加 - 対策した問題点、既知の問題点更新
7	2011/03/04	1.31	<ul style="list-style-type: none"> ・Bug Fix ・「Ver. 1.3 で変更／改善された項目」の「露出」に、ご注意を追加
8	2011/05/30	1.35	・Bug Fix
9	2011/08/22	1.50	<ul style="list-style-type: none"> ・SNC-CH115 初回リリース ・新機能を追加、機能改善を追加 ・対策した問題点、既知の問題点を更新
10	2011/09/15	1.52	SNC-EB520/EM520/EM521 専用ファームウェアとして初回リリース
11	2012/04/27	1.71	<ul style="list-style-type: none"> ・SNC-EB520/EM520/EM521 対応 ・新機能を追加、機能改善を追加 ・「Ver. 1.30 で変更／改善された機能について」に項目追加
12	2012/05/24	同上	既知の問題点追加(18.7)によるリリースノート記載内容のみの変更
13	2012/07/09	1.72.01	SNC-ZB550/ZM550/ZM551 専用ファームウェアとして初回リリース
14	2012/07/11	1.74.01	<ul style="list-style-type: none"> ・Ver. 1.74.01 の新機能および改善した問題点を追加 ・5.1.更新(NTCIP の一般情報提供予定なし) ・17.14、18.9 を追加
15	2012/10/05	1.75	<ul style="list-style-type: none"> ・Ver. 1.75 の新機能および改善した問題点を追加 ・既知の問題点更新(20.9、20.10)
16	2012/11/22	1.77	Ver. 1.77 の新機能および改善した問題点を追加
17	2012/12/27	1.78	Ver. 1.78 の新機能および改善した問題点を追加
18	2013/08/01	1.79	Ver. 1.79 の新機能および改善した問題点を追加
19	2013/09/27	1.80	Ver. 1.80 の改善した問題点を追加
20	2014/02/27	1.82.01	Ver. 1.82.01 の新機能および改善した問題点を追加
21	2014/11/10	1.85	Ver. 1.85 の新機能を追加
22	2016/11/25	1.86	Ver. 1.86 の新機能を追加

Release Note

			Ver. 1.86 で改善した問題点を追加
23	2017/04/25	1.87	Ver. 1.87 の新機能を追加
24	2018/06/29	1.88	Ver. 1.88 の新機能および改善した問題点を追加 既知の問題点更新 (37.10)

目 次

1. 本リリースバージョンについて	8
1.1. 全般について	8
1.2. 動作環境について	8
1.3. 互換性について	9
2. ファームウェアアップグレード	9
3. Ver.1.88 の新規追加機能について	9
3.1. セキュリティの強化対応	9
4. Ver.1.88 で改善した問題点	9
4.1. ActiveX viewer にカメラ画像が表示されないことがある問題の修正	9
5. Ver. 1.87 の新規追加機能について	9
5.1. セキュリティの強化対応	9
6. Ver. 1.87 で改善した問題点	9
7. Ver. 1.86 の新規追加機能について	10
7.1. セキュリティの強化対応	10
7.2. ONVIF Ver. 16.07 対応	10
8. Ver. 1.86 で改善した問題点	10
9. Ver. 1.85 の新規追加機能について	10
9.1. Windows 8.1 IE11 対応	10
9.2. ONVIF Ver. 14.06 対応	10
10. Ver. 1.82.01 の新規追加機能について	10
10.1. ONVIF Ver. 13.06 対応	10
11. Ver. 1.82.01 で改善した問題点	10
11.1. ファームウェア格納メモリにおけるデータエラー訂正の能力強化	10
12. Ver. 1.80 の新規追加機能について	10
13. Ver. 1.80 で改善した問題点	10
13.1. ONVIF で 1280x720 から 1920x1080 までのフレームレートが正しく設定できない不具合修正 (SNC-CH220/DH220/DH220T/CH260/DH260)	10
13.2. 起動直後の 802.1x 認証が失敗する不具合の修正	11
14. Ver. 1.79 の新規追加機能について	11
14.1. Windows8 IE10 対応	11
14.2. ONVIF Ver. 12.12 対応	11
14.3. RTP ストリームへの User Data 付加機能	11
15. Ver. 1.79 で改善した問題点	11
15.1. ONVIF においてタイムゾーン設定ができない不具合の修正	11
15.2. ONVIF において HTTP の Port 設定変更後の通知ができない不具合の修正	11
15.3. ONVIF における Video Encoder Configuration 対応	11
15.4. RTSP における PLAY の応答に RTP-Info ヘッダ付加	12
16. Ver. 1.78 の新規追加機能について	12
16.1. 映像2使用設定時の動体検知	12
17. Ver. 1.78 で改善した問題点	12
17.1. ONVIF コマンド SetImagingSettings のパラメータ設定	12
17.2. 最大画像サイズ変更時のソリッド PTZ 設定	12

18. Ver. 1.77 の新規追加機能について	12
18.1. ONVIF Profile S 対応	12
19. Ver. 1.77 で改善した問題点	12
19.1. SSL 有効時のストリーミング画像パフォーマンス改善	12
19.2. MPEG-4 の SDP 修正	12
19.3. 他社クライアントソフトとの接続性改善	13
19.4. ONVIF 接続時におけるソリッド PTZ 動作	13
19.5. ビデオ出力信号が変わる問題 (SNC-CH160/CH260)	13
19.6. 映像2の設定情報が呼び出しできない問題	13
20. Ver. 1.75 の新規追加機能について	13
20.1. 動体検知/カメラ妨害検知 (SNC-CH115)	13
20.2. CGI コマンドによる WS-Discovery 設定	13
21. Ver. 1.74.01 の新規追加機能について	13
21.1. 新機種追加対応	13
21.2. サポートするブラウザ	13
21.3. カメラ動作モード設定 (SNC-EB520/EM520/EM521 は非対応)	13
22. Ver. 1.71 の新規追加機能について	14
22.1. 機種対応	14
22.2. 映像別のマルチキャストアドレス設定	14
23. Ver. 1.50 の新規追加機能について	14
23.1. NTCIP 対応	14
23.2. Connection List	14
23.3. Smartphone viewer	14
23.4. 新機種追加対応	14
24. Ver. 1.30 の主な新規追加機能について	15
24.1. 言語	15
24.2. サポートする OS, ブラウザ	15
24.3. ONVIF	15
24.4. 画像サイズ	15
24.5. レターボックス	15
24.6. Privacy Masking (SNC-CH120/ DH120/DH120T/ CH160/DH160)	15
25. Ver. 1.21 で新規追加された機能について	15
25.1. SNC-DH220/DH220T/CH220 新機種追加対応	15
25.2. 言語対応	15
26. Ver. 1.30 で変更／改善された機能について	15
26.1. MPEG-4 でのビットレート	15
26.2. プリセット名	15
26.3. 露出	16
26.4. Absolute PTZF	16
26.5. H.264 での画乱れ	16
27. Ver. 1.23.01 で変更／改善された機能について	16
27.1. アイリス制御機能の改善	16
28. Ver. 1.21 で変更／改善された機能について	16
28.1. Easy Focus 機能の性能改善	16
28.2. ARP コマンドを使って IP アドレスを割り当てる機能のオン・オフ	16

28.3.	全体画像取得時の JPEG 画質設定	17
29.	Ver. 1.75 で改善した問題点	18
29.1.	SSL 有効時に alarmdata.cgi が送信されない問題	18
29.2.	動体検知中に alarmdata.cgi が 1/0 を繰り返す問題	18
29.3.	Full Duplex 通信でのスループット低下	18
30.	Ver. 1.74.01 で改善した問題点	18
30.1.	ビデオコーデックビットレート工場出荷設定変更 (SNC-CH220/DH220/DH220T/CH260/DH260)	18
30.2.	起動時の自動露出機能の異常動作	18
30.3.	マルチキャスト配信時の応答性改善	18
30.4.	RtpExpire 設定値の反映	18
30.5.	ONVIF コマンド GetVideoSourceConfigurationOptionsRequest に対する応答不具合 ..	18
30.6.	ONVIF コマンド SetVideoEncoderConfiguration に対するエラー応答	19
31.	Ver. 1.71 で改善した問題点	19
31.1.	逆光補正の不具合	19
31.2.	自動露出機能の異常動作	19
31.3.	ビデオコーデック設定変更時の画像輝度レベル変化	19
31.4.	Eflip の CGI コマンド受信時の画像輝度レベル変化	19
31.5.	ビデオコーデック設定改善	19
31.6.	Smartphone viewer の Landscape mode 表示不具合	19
31.7.	Smartphone viewer のストリーム受信不具合	19
31.8.	JPEG RTP パケットの Fragment Offset 値不正	19
31.9.	マルチキャストアドレスのデフォルト値	20
31.10.	SNMP 関連の設定保存	20
32.	Ver. 1.50 で改善した問題点	20
32.1.	アイリス制御 (SNC-CH120/DH120/DH120T/CH160/DH160)	20
33.	Ver. 1.35 で改善した問題点	20
33.1.	ストリーミング	20
33.2.	フォーカス	20
34.	Ver. 1.31 で改善した問題点	21
34.1.	SNMP	21
34.2.	イベントファイル	21
34.3.	エリアズーム	21
35.	Ver. 1.23.01 で改善した問題点	21
35.1.	プリセットの登録・呼び出しに関する問題	21
36.	機能の制限等について	22
36.1.	SNC video player	22
36.2.	プリセット位置のサムネイル表示	22
36.3.	ビデオ出力	22
36.4.	モニター出力	22
36.5.	デイ/ナイトモード設定	22
36.6.	ソリッド PTZ における画角	22
36.7.	カメラ妨害検知	22
36.8.	Easy Focus	23
36.9.	フレームレート制限	23

36.10. JPEG の帯域制限	23
36.11. 映像コーデックの使用制限	23
36.12. 動体検知の使用制限.....	23
36.13. RTSP ストリーミング	24
36.14. 動体検知領域の設定.....	24
37. 既知の問題点について	25
37.1. Safari について	25
37.2. 極端に暗い環境でノイズが多くなる時の問題	25
37.3. RTSP.....	25
37.4. Smartphone viewer での長時間再生	25
37.5. Smartphone viewer での複数ボタンの同時押下	25
37.6. 逆光時にハンチングが発生することがある問題.....	25
37.7. バージョン 1.2.5.0 以前の SNC toolbox によるファームウェアアップグレード.....	25
37.8. ビデオ出力・モニター出力でのスーパーインポーズ表示について.....	26
37.9. SNC toolbox によるカメラ妨害検知設定（SNC-CH115）	26
37.10. MPEG4 設定時の RTSP ストリーミングで映像が表示されないことがある問題	26

1. 本リリースバージョンについて

1.1. 全般について

本バージョンは、Ver.1.88 になります。

以下の機種が対象となります。

- SNC-CH115 (CN)
- SNC-CH120 (SYM, CN)
- SNC-CH160 (SYM, CN)
- SNC-CH220 (SYM, CN)
- SNC-CH260 (SYM, CN)
- SNC-DH120 (SYM, CN)
- SNC-DH120T (SYM, CN)
- SNC-DH160 (SYM, CN)
- SNC-DH220 (SYM, CN)
- SNC-DH220T (SYM, CN)
- SNC-DH260 (SYM, CN)
- SNC-EB520 (SYM, CN)
- SNC-EM520 (SYM, CN)
- SNC-EM521 (SYM)
- SNC-ZB550 (SYM, CN)
- SNC-ZM550 (SYM, CN)
- SNC-ZM551 (SYM)

詳細内容については、本リリースノートで説明しています。

1.2. 動作環境について

カメラの映像を見たり、制御したりするコンピューターには、次の動作環境が必要です。

- OS
 - Windows 7 (32bit 版、64 bit 版)
 - Windows 8.1 Pro (32bit 版、64 bit 版)
 - 動作検証済みエディション:
 - Windows 7 : Ultimate、Professional
 - Windows 8.1 : Pro
 - Microsoft DirectX 9.0c 以上
- Webブラウザ
 - Microsoft Internet Explorer Ver. 11.0 (Windows 8.1 デスクトップモードのみ対応)
 - Firefox Ver. 50.1 (Plug-in free viewer のみ対応)
 - Google Chrome Ver. 55.0 (Plug-in free viewer のみ対応)
- CPU
 - Intel Core 2 Duo、2 GHz 以上
 - (SNC-CH115/CH120/ DH120/DH120T/CH160/DH160/EB520/EM520/EM521 /ZB550/ZM550/ZM551)
 - Intel Core 2 Duo、2.33 GHz 以上
 - (SNC-CH220/DH220/DH220T/CH260/DH260)

- メモリ
 - 1 GB 以上
(SNC-CH115/CH120/DH120/DH120T/CH160/DH160/EB520/EM520/EM521
/ZB550/ZM550/ZM551)
 - 2 GB 以上
(SNC-CH220/DH220/DH220T/CH260/DH260)
- ディスプレイ
 - 1600 × 1200 画素以上
(SNC-CH115/CH120/DH120/DH120T/CH160/DH160/EB520/EM520/EM521
/ZB550/ZM550/ZM551)
 - 1600 × 1200 画素以上 (2560 × 1600 画素以上を推奨)
(SNC-CH220/DH220/DH220T/CH260/DH260)

1.3. 互換性について

本バージョンでは、CGIコマンド、RTSP その他のネットワークプロトコル、ストリーミングに関するデータフォーマットにおける変更はありません。外部接続機器との相互接続性に対して Ver. 1.87 との互換性があります。

2. ファームウェアアップグレード

ファームウェアのアップグレードを行う場合は、SNC toolbox(Ver. 1.3.8.0 以降)を使用してください。SNC toolbox が対応するカメラの詳細については、SNC toolbox のリリースノートを参照してください。使用方法に関してはユーザーガイドの“SNC toolbox を使う”を参照してください。

3. Ver.1.88 の新規追加機能について

3.1. セキュリティの強化対応

4. Ver.1.88 で改善した問題点

4.1. ActiveX viewer にカメラ画像が表示されないことがある問題の修正

Internet Explorer (IE) でカメラに接続した際に、ActiveX viewer(および動体検知設定のモニター画面)の左上に×マークが表示され、カメラ画像が表示されないことがある問題を修正しました。

(Ver. 1.87 からの問題)

5. Ver. 1.87 の新規追加機能について

5.1. セキュリティの強化対応

【ご注意】ActiveX のインストールに失敗する場合は、最新の Windows セキュリティパッチを当ててください

6. Ver. 1.87 で改善した問題点

本バージョンで改善した問題点はありません。

7. Ver. 1.86 の新規追加機能について

7.1. セキュリティの強化対応

7.2. ONVIF Ver. 16.07 対応

ONVIF Device Test Tool Version 16.07で適合検証を行っています。

8. Ver. 1.86 で改善した問題点

カメラ電源投入時に、ごくまれに起動に失敗することがある問題がありましたので、修正しました。
(Ver 1.12 からの問題)

9. Ver. 1.85 の新規追加機能について

9.1. Windows 8.1 IE11 対応

Windows 8.1 で動作するデスクトップユーザーインターフェース版の Internet Explorer11 (IE11) に対応しました。また、Windows 8.1 のスタート画面から起動された IE11、および Windows 7 版の IE11 での動作確認は行っておりません。

9.2. ONVIF Ver. 14.06 対応

ONVIF Device Test Tool Version 14.06で適合検証を行っています。

10. Ver. 1.82.01 の新規追加機能について

10.1. ONVIF Ver. 13.06 対応

ONVIF Device Test Tool Version 13.06で適合検証を行っています。

11. Ver. 1.82.01 で改善した問題点

11.1. ファームウェア格納メモリにおけるデータエラー訂正の能力強化

メモリの一部の領域でデータが壊れた場合に、電源をOFF/ON、もしくはリブートした後に、機器が起動しない、一部の機能が正常動作しない等の症状が発生する可能性があります。
このため、エラー訂正能力を強化しました。
(Ver. 1.12 からの問題)

12. Ver. 1.80 の新規追加機能について

ありません。

13. Ver. 1.80 で改善した問題点

13.1. ONVIF で 1280x720 から 1920x1080 までのフレームレートが正しく設定できない不具合修正 (SNC-CH220/DH220/DH220T/CH260/DH260)

H.264コーデックで1280x720から1920x1080までの画像サイズが選択されている場合、ONVIFコマンドにおけるフレームレート設定が正しく反映されない不具合がありました。(CGIコマンドにおいて、

不具合はありません。)本バージョンにて修正しました。
(Ver. 1.12 からの問題)

13.2. 起動直後の 802.1x 認証が失敗する不具合の修正

802.1x認証機能付きのPoE Hubとの接続において、起動時に802.1x認証が失敗する不具合がありました。本バージョンにて修正しました。
(Ver. 1.12 からの問題)

14. Ver. 1.79 の新規追加機能について

14.1. Windows8 IE10 対応

Windows 8 で動作するデスクトップユーザーインターフェース版の Internet Explorer10 (IE10) に対応しました。また、Windows 8 のスタート画面から起動された IE10、および Windows 7 版の IE10 での動作確認は行っておりません。

14.2. ONVIF Ver. 12.12 対応

ONVIF Device Test Tool Version 12.12で適合検証を行っています。

14.3. RTP ストリームへの User Data 付加機能

CGIのカテゴリに userdata.cgi を追加し、パラメータ RTPUserData の値を on へ変更することで、RTPストリームへ UserData を付加できる機能を追加した。(デフォルトはoffでUserDataなし。)

http://ip_adr/command/userdata.cgi? RTPUserData=on

本機能に関する詳細はCGIコマンド説明書を参照してください

15. Ver. 1.79 で改善した問題点

15.1. ONVIF においてタイムゾーン設定ができない不具合の修正

ONVIFにおいて、CET-1、IDLWのタイムゾーン設定ができなかったため、修正しました。また、GMTからのオフセット時間設定もできるように修正しました。(例えば、US、CANADAは「GMT-5」のように設定できます。ただし、分、秒単位のオフセット設定は対応していません。)
(Ver. 1.12 からの問題)

15.2. ONVIF において HTTP の Port 設定変更後の通知ができない不具合の修正

デフォルト値と異なるPort番号が設定されている場合、ONVIFにおけるDevice Service AddressのPort番号付与ができていなかったため、変更後のPort番号を付与するように修正しました。
(Ver. 1.12 からの問題)

15.3. ONVIF における Video Encoder Configuration 対応

ONVIFにおいてVideo Encoder Configurationによる映像2側の問い合わせ、および設定ができない不具合がありました。同不具合に対して、映像1に依存して決定する映像2の設定パラメータを算出し、問い合わせへの応答、および設定ができるように修正しました。
また、RTSP セッションタイムアウト設定もできるように修正しました。(PTxxHxxMxxS表記の対応、および600秒を超える場合は、最大値の600秒として設定するようにしました。)
(Ver. 1.12 からの問題)

15.4. RTSP における PLAY の応答に RTP-Info ヘッダ付加

RTSPにおけるPLAYの応答において、RTP-Infoヘッダを付加できるように修正しました。下記のCGIコマンドにおいて、RTPInfo/パラメータをonすることで付加されます。(デフォルトはoffでなし。)

http://ip_adr/command/camera.cgi?RTPInfo=on

本機能に関する詳細はCGIコマンド説明書を参照してください

(Ver. 1.12 からの問題)

16. Ver. 1.78 の新規追加機能について

16.1. 映像2使用設定時の動体検知

映像2のコーデック使用設定時にも動体検知機能を使用できるようにしました。

また、SNC-ZB550/ZM550/ZM551では、ビデオ出力オン(映像2コーデック設定はオフ)時にも動体検知機能を使用できるようにしました。

この時、映像2またはビデオ出力にスーパーインポーズは表示できません。

17. Ver. 1.78 で改善した問題点

17.1. ONVIF コマンド SetImagingSettings のパラメータ設定

ONVIFコマンドSetImagingSettingsで指定するBrightness及びColorSaturationのパラメータを小数で指定すると、“HTTP/1.1 400 Bad Request”の応答が返る問題がありましたので修正しました。

(Ver. 1.12 からの問題)

17.2. 最大画像サイズ変更時のソリッド PTZ 設定

最大画像サイズを変更してもソリッドPTZ設定が工場出荷設定であるオフに戻らない問題がありましたので修正しました。

(Ver. 1.12 からの問題)

18. Ver. 1.77 の新規追加機能について

18.1. ONVIF Profile S 対応

ONVIF Profile Sに対応しました。ONVIF Device Test Tool Version 12.06で適合検証を行っています。

19. Ver. 1.77 で改善した問題点

19.1. SSL 有効時のストリーミング画像パフォーマンス改善

SSL有効時のストリーミング画像のフレームレートを従来よりも向上させました。

(Ver. 1.12 からの問題)

19.2. MPEG-4 の SDP 修正

RTSPで使用されるMPEG-4のSDP(Session Description Protocol)情報の最後に余分なデータ4バイトが付加されていたので削除しました。

(Ver. 1.12 からの問題)

19.3. 他社クライアントソフトとの接続性改善

Genetec製Omnicastクライアントソフトとの接続が切れてしまうことがある問題がありましたので修正しました。

(Ver. 1.30 からの問題)

19.4. ONVIF 接続時におけるソリッド PTZ 動作

ONVIF 接続時の Absolute Pan/Tilt/Zoom 操作及び Relative Pan/Tilt/Zoom 操作に対応しました。

(Ver. 1.12 からの問題)

[注意]

- Relative PanTilt と Relative Zoom の同時操作には対応していません。
- Continuous Pan/Tilt/Zoom 操作には対応していません。

19.5. ビデオ出力信号が変わる問題 (SNC-CH160/CH260)

本体の「NTSC/PAL切り換えスイッチ」を使ってビデオ出力信号をPALに設定した後、カメラ設定情報の保存ならびに呼び出しを行うと、NTSCに変わってしまう問題がありましたので修正しました。

(Ver. 1.12 からの問題)

19.6. 映像2の設定情報が呼び出しできない問題

映像2の設定情報が正しく呼び出しできない場合がある問題がありましたので修正しました。

(Ver. 1.12 からの問題)

20. Ver. 1.75 の新規追加機能について

20.1. 動体検知/カメラ妨害検知 (SNC-CH115)

SNC-CH115は従来非対応であった動体検知、カメラ妨害検知に対応しました。

20.2. CGI コマンドによる WS-Discovery 設定

CGIコマンドの設定によりONVIFで使用するWS-Discoveryプロトコルを作動させないように出来ます。この時、239.255.255.250宛のマルチキャストJoinメッセージは起動時に発行されません。

http://ip_adr/command/system.cgi?WsDiscovery=off

詳細は CGI コマンド説明書を参照してください。

21. Ver. 1.74.01 の新規追加機能について

21.1. 新機種追加対応

本バージョンでは SNC-ZB550/ZM550/ZM551 の対応を行っています。

今後はひとつの共通ファームウェアで 1.1 節記載の 17 対象機種すべてに対応する予定です。

21.2. サポートするブラウザ

Microsoft Internet Explorer Ver. 9.0に対応しました。

Windows 7で動作検証を行っています。

21.3. カメラ動作モード設定 (SNC-EB520/EM520/EM521 は非対応)

映像のキャプチャは常時30fpsで行っていましたが、25fpsでも行えるようにしました。設定画面の

他にCGIコマンドからも設定できます。CGIコマンドの詳細はCGIコマンド説明書を参照してください。

[注意]

本機能は SNC toolbox からは使用できません。

22. Ver. 1.71 の新規追加機能について

22.1. 機種対応

SD 機種 SNC-EB520、EM520、EM521 に対応しました。

22.2. 映像別のマルチキャストアドレス設定

映像 1、映像 2 ごとに個別のマルチキャストアドレスを設定および配信することを可能にしました。詳細は CGI コマンド説明書を参照してください。

[注意]

本機能は ActiveX viewer、設定画面、SNC toolbox からは使用できません。

23. Ver. 1.50 の新規追加機能について

23.1. NTCIP 対応

NTCIP(National Transportation Communications for ITS protocol)は、米国で標準化されている交通監視用のプロトコルです。米国VidSys社製のVidShieldソフトからプリセット登録及び呼び出し、PTZ制御等が行えます。

管理者設定メニューに本機能に関する設定項目はありません。

23.2. Connection List

ストリーミングの配信先に関する情報を取得するための機能です。どのクライアントがストリーミングを受信しているかを知るために使用します。

ストリーミング配信先のIPアドレス及びポート番号、HTTPあるいはUDP等の使用されているプロトコル、H.264等のメディアの種類等の詳細情報をセッション毎に取得することが出来ます。

CGIコマンドで対応しています。管理者設定メニューに本機能に関する設定項目はありません。

本機能に関する詳細はCGIコマンド説明書を参照してください。

23.3. Smartphone viewer

スマートフォンからアクセスして映像を表示し、PTZ操作をするためのスマートフォン用のビューアーです。

本機能のユーザーマニュアル及びサポート情報は下記のサイトに置いてありますので、参照して下さい。

<http://www.sony.net/ipela/snc>

23.4. 新機種追加対応

本バージョンでは、SNC-CH115 対応を行っています。

24. Ver. 1.30 の主な新規追加機能について

24.1. 言語

ポルトガル語が使用できるようになりました。

24.2. サポートする OS, ブラウザ

64bit 版 Windows 7 に対応しました。

動作検証済みエディション

- Windows 7 Professional

24.3. ONVIF

ONVIF Core Spec Version 1.02 に対応しました。

24.4. 画像サイズ

画像サイズに、800×600 を追加しました。

24.5. レターボックス

レターボックス機能を追加しました。

レターボックス機能は、入力した映像の縦横比と、配信される画像の縦横比が違う場合、縦横比を保持した状態でリサイズを行う機能です。

24.6. Privacy Masking (SNC-CH120/ DH120/DH120T/ CH160/DH160)

プライバシーマスキングの機能を追加しました。

25. Ver. 1.21 で新規追加された機能について

25.1. SNC-DH220/DH220T/CH220 新機種追加対応

本バージョンでは、SNC-DH220/DH220T/CH220 の対応を行っています。また、今回の追加機種では、プライバシーマスキングの機能が追加されています。

Active X Viewer では、表示される機種名として SNC-DH220/DH220T/CH220 を追加しました。

25.2. 言語対応

下記の言語が使用できるようになりました。

- 韓国語
- 繁体字中国語

26. Ver. 1.30 で変更／改善された機能について

26.1. MPEG-4 でのビットレート

ビデオコーデックに MPEG-4 を選択し低いビットレートを指定すると、指定のビットレートよりも高いストリームデータが送信されることがありましたので、修正しました。

26.2. プリセット名

プリセット名に全角文字を使用出来るようになりました。

ただし、スーパーインポーズでは、全角文字は表示されません。

26.3. 露出

- アイリス・シャッタースピード制御の設定 UI/CGI を変更しました。
- オートアイリスの設定をなくし、シャッタースピードが最短でも明るい場合にのみアイリスを絞るようにしました。
- ご注意
 - Ver. 1.30 より前のバージョンから、Ver. 1.30 以降のバージョンへバージョンアップした際、UI に表示されている値と実際の動作が異なる場合があります。その際は、UI で設定しなおしてください。
 - 新しく追加された CGI (AutoShutterMaxSpeed, AutoShutterMinSpeed)を使用する場合は、AutoShutter と AutoSlowShutter を ON にしてください。

26.4. Absolute PTZF

Ver. 1.30 以前のソリッド PTZ 機能を持つモデルのみ画面右下が正の方向でしたが、他の機種に合わせるため画面右上を正の方向に変更しました。

(Ver 1.12からの問題)

ファームウェア Ver. 1.30 以降で、画面右下を正の方向にする場合には、camera.cgi SolidPTZTiltDirection を “down” に設定してください。

詳細は、CGI マニュアルを参照してください。

ご注意

- Ver. 1.30 より前のファームウェアのカメラに接続した際、上下逆に動作します。

26.5. H.264 での画乱れ

ビデオコーデックにH.264を指定し、ActiveX Viewerで画像を表示していると、動きのある箇所の画像が乱れることがありましたので、修正いたしました。

(Ver 1.12 からの問題)

27. Ver. 1.23.01 で変更／改善された機能について

27.1. アイリス制御機能の改善

ハードウェアの変更に伴い、SNC-CH220 のアイリス制御を変更しました。

28. Ver. 1.21 で変更／改善された機能について

28.1. Easy Focus 機能の性能改善

Easy Focus 機能の性能改善を行い、より多くのシーンや低照度環境においてピントが合いやすくなりました。また、Easy Focus を開始して、ピントが合うまでの時間が短縮されました。

28.2. ARP コマンドを使って IP アドレスを割り当てる機能のオン・オフ

ARP コマンドを使って IP アドレスを割り当てる機能のオン・オフを用意しました。詳細は、CGI マニュアルを参照してください。

28.3. 全体画像取得時の JPEG 画質設定

全体画像の取得をする場合に JPEG の画質設定が可変になります。ビデオコーデック設定の映像 1 で JPEG を選択し、画質設定を行うと、それが全体画像取得時の画質設定と同じになります。Ver. 1.21 以前のファームウェアでは、全体画像を取得する JPEG の画質設定は、Level 8 に固定されています。

29. Ver. 1.75 で改善した問題点

29.1. SSL 有効時に alarmdata.cgi が送信されない問題

SSL有効時にalarmdata.cgiが送信されない問題がありましたので修正しました。

(Ver. 1.30 からの問題)

29.2. 動体検知中に alarmdata.cgi が 1/0 を繰り返す問題

動体検知中にもかかわらずalarmdata.cgiが検知/非検知を示す1/0を繰り返す問題がありましたので修正しました。

(Ver. 1.50 からの問題)

29.3. Full Duplex 通信でのスループット低下

CGI コマンドによりイーサネット通信モードを 10Mbps または 100Mbps の Full Duplex 固定に設定すると、ネットワークスループットが低下する問題がありましたので、修正しました。

(Ver. 1.12 からの問題)

30. Ver. 1.74.01 で改善した問題点

30.1. ビデオコーデックビットレート工場出荷設定変更

(SNC-CH220/DH220/DH220T/CH260/DH260)

ビデオコーデックビットレート工場出荷設定を2Mbpsから4Mbpsへ変更しました。

(Ver. 1.12 からの仕様)

30.2. 起動時の自動露出機能の異常動作

起動後、画面に緑がかった画像になり、自動露出機能が正常に動作しなくなる場合がありますので修正しました。

(Ver. 1.12からの問題)

30.3. マルチキャスト配信時の応答性改善

マルチキャスト配信時のCGIコマンドに対する応答性を改善しました。

(Ver. 1.12からの問題)

30.4. RtpExpire 設定値の反映

CGIパラメータRtpExpireの値を変更した場合、リブートを伴わないと反映されないという問題がありましたので修正しました。

この修正により、リブートは不要となり、RtpExpireの値を変更した際に反映されるようになります。

(Ver. 1.12からの問題)

30.5. ONVIF コマンド GetVideoSourceConfigurationOptionsRequest に対する応答不具合

ONVIFコマンドGetVideoSourceConfigurationOptionsRequestでConfig.Profileの指定無しの時

GetVideoSourceConfigurationOptionsResponseにVideoSourceTokenAvailableフィールドが無い不具合を修正しました。

(Ver. 1.21からの問題)

30.6. ONVIF コマンド SetVideoEncoderConfiguration に対するエラー応答

ONVIF コマンド SetVideoEncoderConfiguration に対して、“HTTP/1.1 500 Internal Server Error”の応答が返ることがありましたので修正しました。

(Ver. 1.21 からの問題)

31. Ver. 1.71 で改善した問題点

31.1. 逆光補正の不具合

逆光補正をオンに設定して再起動または電源オンにより起動すると、逆光補正が正しく動作しない問題がありましたので、修正しました。

(Ver. 1.12からの問題)

31.2. 自動露出機能の異常動作

自動露出機能が正常に動作せず、画像が白とびしてしまう場合がありましたので、修正しました。

(Ver. 1.12からの問題)

31.3. ビデオコーデック設定変更時の画像輝度レベル変化

ビデオコーデックのフレームレートまたはビットレートの設定が行われた際に、画像の輝度レベルが一瞬変化する問題がありましたので、修正しました。

(Ver. 1.12からの問題)

31.4. Eflip の CGI コマンド受信時の画像輝度レベル変化

EflipのCGIコマンド受信時に設定変更していないにもかかわらず、画像の輝度レベルが一瞬変化する問題がありましたので、修正しました。

(Ver. 1.12からの問題)

31.5. ビデオコーデック設定改善

ビデオコーデックのフレームレートまたはビットレートの設定が行われた際に、変更が反映されるまでに約3秒間程度要していましたが、今回の改善により変更反映時間を約1/10程度に短縮しました。

(Ver. 1.12からの問題)

31.6. Smartphone viewer の Landscape mode 表示不具合

Smartphone viewer使用時、Landscape modeで表示した際に画面下部が表示されない問題がありましたので、修正しました。アスペクト比を保持したまま表示領域内に全画面を表示しますので、左右に黒帯が表示されることがあります。

(Ver. 1.50からの問題)

31.7. Smartphone viewer のストリーム受信不具合

Smartphone viewer使用時、ネットワークメニューの「HTTPポート番号」を既定値の80番以外に変更するとストリームを受信出来ない問題がありましたので、修正しました。

(Ver. 1.50からの問題)

31.8. JPEG RTP パケットの Fragment Offset 値不正

JPEGのRTPパケットヘッダ部のFragment Offset値がRFC規定値と異なっている問題がありました

ので、修正しました。

互換性保持のために従来と同じ値で使いたいクライアントのために次のCGIコマンドを用意しました。

`http://ip_adr/command/camera.cgi?RTPMJPEGOffset=off`

詳細はCGIコマンド説明書を参照してください。

(Ver. 1.12からの問題)

31.9. マルチキャストアドレスのデフォルト値

マルチキャスト配信機能で使われるアドレスのデフォルト値が RFC3171 で Local Network Control Block として割り当てられている 224.0.0.200 となっていましたので、これを 239.192.0.200 に変更しました。

(Ver. 1.12 からの問題)

31.10. SNMP 関連の設定保存

Ver. 1.50でのバージョンアップ時や設定呼び出し時にSNMP関連の設定が保存されない不具合の対応が不十分でしたので修正しました。Ver. 1.71より以前のバージョンからバージョンアップする場合や、Ver. 1.71より以前のバージョンで設定保存を行ったファイルから設定呼び出しを行う場合は、必要なSNMP関連の設定値は控えておき、バージョンアップまたは設定呼び出し後に再設定してください。

(Ver. 1.12からの問題)

32. Ver. 1.50 で改善した問題点

32.1. アイリス制御 (SNC-CH120/DH120/DH120T/CH160/DH160)

ハンチング現象を発生させないための改善策として、アイリス制御カーブの修正ならびにアイリス制御アルゴリズムの変更を行いました。

(Ver. 1.12 からの問題)

SNC-CH115/EB520/EM520/EM521/ZB550/ZM550/ZM551 は Ver. 1.50 以降のバージョンで出荷されますので、同じ改善したアイリス制御に最初から対応しています。

33. Ver. 1.35 で改善した問題点

33.1. ストリーミング

Multicast のストリーム取得要求が短時間で繰り返し行われると、ストリームが一時的に配信されないことがあるという問題がありましたので修正しました。

(Ver. 1.12 からの問題)

33.2. フォーカス

Easy Focus を使用した時、フォーカスが合わない場合がありましたので、修正しました。

(Ver. 1.21 からの問題)

34. Ver. 1.31 で改善した問題点

34.1. SNMP

SNMP の CGI コマンドが動かない問題がありましたので、修正しました。

(Ver. 1.30 からの問題)

34.2. イベントファイル

イベントファイルに異常なフレームが存在する問題がありましたので、修正しました。

(Ver. 1.22 からの問題)

34.3. エリアズーム

画像サイズを 800x600 に設定し、カメラの操作モードを「エリアズーム」にして、カメラ操作を行うと、操作できなくなる問題がありましたので、修正しました。

(Ver. 1.30 からの問題)

35. Ver. 1.23.01 で改善した問題点

35.1. プリセットの登録・呼び出しに関する問題

プリセット登録において、映像1は登録せず、映像2のみ登録した場合、プリセットの呼び出しができない不具合を修正しました。

(Ver. 1.21.02 からの不具合)

36. 機能の制限等について

36.1. SNC video player

SNC video player で再生するファイルが保存されているフォルダ名の最後の文字が数字である場合、正常に再生できない場合があります。その場合にはフォルダ名の最後の文字を数字以外にしてください。

(全機種共通)

36.2. プリセット位置のサムネイル表示

ファームウェアのアップグレード時には、プリセット位置のサムネイル表示は引継がれません。

(全機種共通)

36.3. ビデオ出力

ビデオ出力をONに設定した場合は、動体検知は機能しません。

(SNC-ZB550/ZM550/ZM551)

36.4. モニター出力

システムのパフォーマンス低下を防ぐため、設置後は特に必要のない限り、モニター出力をオフにしてください。

(SNC-CH115/CH120/DH120/DH120T/CH160/DH160/EB520/EM520/EM521/
CH220/CH260/DH220/DH220T/DH260)

36.5. デイ／ナイトモード設定

「デイ／ナイトモード」を「自動」に設定した場合、以下の動作になります。

- 「画像」タブの「露出」設定において、「AGC」が 18dB 以下の場合、ナイトモードに切り替わりません。ナイトモードに切り替えたい場合は、「AGC」を 24dB 以上に設定してください。

(全機種共通)

36.6. ソリッド PTZ における画角

ソリッド PTZ を使用する場合、フレームレート優先で画角を設定し、その後解像度優先に設定を変更しますと、画角が小さくなります。画角が変わらないようにするためには、優先設定変更しないでください。また、優先設定を変更した場合には、画角を再調整してください。

(SNC-CH220/CH260/DH220/DH220T/DH260)

36.7. カメラ妨害検知

カメラ妨害検知の設定がオンの場合、カメラを起動させてからカメラ妨害検知が開始されるまで約2分間かかります。その間は、カメラ妨害検知をトリガーにしている機能が動作しないので待ってください。

GUI において「Clear」ボタンを押下した場合はカメラ側の検知状態を「未検知」にして表示も正しく更新されますが、検知後の検知状態は「カメラ妨害検知」ボタンを押下するなどして同ページを再描画しないとカメラ側の状態を正しく更新できません。

システムのスーパーインポーズ設定において、それぞれの映像に「イベント」表示が設定されてい

る場合は、妨害が検知されると ‘Tampering’ という表示が約 10 秒間保持されます。この間に ‘Clear’ ボタン押下にて検出状態を ‘未検知’ とした場合でも、同表示は保持されているのでご注意ください。

Easy Focus を動作させた場合、感度が“高”、“中”に設定されていると、検知状態になる場合があります。

(SNC-CH115 を除く全機種共通)

36.8. Easy Focus

Easy Focus を使用する場合は、必ず全画面表示にてお使いください。また Easy Focus では画面中央部にてフォーカスの調整をするため、ソリッド PTZ モードや画像切り出しモードにて周辺部を選択した画像ではフォーカスが若干弱くなる場合があります。このような場合はマニュアルフォーカスにて微調整をしてください。ただし、ソリッド PTZ のプリセット登録や映像 2 のストリームをご利用される場合は、個別にフォーカス調整ができませんので、あらかじめ最適な調整をして動作確認をしてください。

(全機種共通)

36.9. フレームレート制限

H.264 および MPEG4 ではコーデックの処理能力により選択された画像サイズから設定可能なフレームレートが表示されますが、使用されるストリーム数等により実際のフレームレートが設定よりも小さな値になる場合があります。JPEG においても、画質設定やストリーム数に応じて設定可能なフレームレートが同様に制限されます。

(全機種共通)

36.10. JPEG の帯域制限

JPEG の帯域制限機能は TCP 通信に対してのみ有効です。

(全機種共通)

36.11. 映像コーデックの使用制限

工場出荷設定においては、映像 1 にて H.264 1280x720 30fps (SNC-CH115/CH120/DH120/DH120T/CH160/DH160/ZB550/ZM550/ZM551)、あるいは H.264 1920x1080 30fps (SNC-CH220/DH220/DH220T/CH260/DH260) が選択されていますが、映像 2 を使用する場合は映像 1 のコーデックを MPEG4 へ切り替えるか、画像サイズ、あるいはフレームレートを小さくしてください。

(SNC-ZB550/ZM550/ZM551においては、工場出荷設定でビデオ出力 ON が選択されていますが、映像 2 を使用する場合はビデオ出力を OFF に変更してください。)

また、H.264 および MPEG4 においてはビットレートにより圧縮効率が決定されています。画質の向上を期待する場合はビットレートを大きくすることで改善されますが、ネットワークへの負荷を十分に配慮し、実際の動作環境での確認を必ず行ってください。

JPEG が選択されている場合は、画質設定の Level をあげることで画質が向上しますが、帯域制限をかけることでストリームの送出しが正常に行われな場合があります。動作確認を行ってから設定を行ってください。

(全機種共通)

36.12. 動体検知の使用制限

システムのパフォーマンス制約のため、動体検知を使用する際は以下の設定をしてください。

(SNC-CH115 は除く全機種共通)

- 映像 2 を OFF
- 画像切り出しモードを OFF (SNC- EB520/EM520/EM521 は機能なし)
- ソリッド PTZ モードを OFF
- モニター出力を OFF (SNC-ZB550/ZM550/ZM551 は ビデオ出力を OFF)

36.13. RTSP ストリーミング

RTSPストリーミングはパフォーマンス上の制約があるため、以下の設定を推奨します。

(全機種共通)

H.264/MPEG4を使用する場合は、以下の通り

- モニター出力: OFF (SNC-ZB550/ZM550/ZM551は ビデオ出力: OFF)
- HTTP, RTPを含めた同時接続セッション数: 2
- 接続ビットレートの合計: 4Mbps以下

JPEGを使用する場合は、以下の通り

- モニター出力: OFF (SNC-ZB550/ZM550/ZM551は ビデオ出力: OFF)
- HTTP, RTPを含めた同時接続セッション数: 1
- フレームレート: 10fps以下
- 画質設定: Level 4以下
- 画サイズ: VGA以下

36.14. 動体検知領域の設定

CGI コマンドを使用して動体検知の検知領域を 180 度以上の内角を持つように設定すると、正しく検知されない場合があります。設定画面からの設定時と同じように全ての内角が 180 度未満になるように検知領域を設定してください。

(SNC-CH115 を除く全機種共通)

37. 既知の問題点について

37.1. Safari について

Safari4 または 5 にて Plug-in free viewer のストリーム方法にて JPEG を使用した場合は、メモリ使用量が増加し、Safari が異常停止することがあります。長時間の連続再生を行う場合は、ストリーム方法を JPEG Flash で使用するか、他のブラウザをご使用ください。
(全機種共通)

37.2. 極端に暗い環境でノイズが多くなる時の問題

コーデックの設定がH.264の時、極端に暗い環境でノイズが多くなる場面で、映像がタイムアウトする場合があります。
その場合、NR をオンに設定してお使いください。
(全機種共通)

37.3. RTSP

推奨設定以上の設定で使用する場合、機器が再起動することがあります。
(全機種共通)

37.4. Smartphone viewer での長時間再生

カメラのビデオコーデックにおいて大きな画像サイズが設定されている場合、長時間ビューアーを開いているとビューアーが停止することがあります。その際は再度ビューアーを起動し直してください。
(全機種共通)

37.5. Smartphone viewer での複数ボタンの同時押下

Xperia™ arc では、PTZ ボタンを複数個同時に押すとカメラの PTZ 動作が動き続けることがあります。動作を止めるには、押したボタンのいずれかを再度押し直してください。
(全機種共通)

37.6. 逆光時にハンチングが発生することがある問題

撮影画像が逆光の状態にあると、ハンチングが発生することがあります。カメラメニューの画像タブを選択して表示されるシャッタースピードを工場出荷設定の 1/30～1/10000(秒)(Ver. 1.30 からの変更)のように上限値を 1/10000(秒)などの速い値に設定していると、アイリスが効かず、ハンチングの原因となる可能性があります。この場合には、下限値と上限値を同じ値に設定してシャッタースピード固定にするか、上限値を 1/1000(秒)以下の遅い値に設定してアイリス制御が効きやすいようにしてください。
(全機種共通)

37.7. バージョン 1.2.5.0 以前の SNC toolbox によるファームウェアアップグレード

Ver. 1.71 以降のファームウェアが搭載されたカメラは、バージョン 1.2.4.0 以前の SNC toolbox を使用してファームウェアをアップグレードすることができません。
また、バージョン 1.2.5.0 の SNC toolbox においては、デフォルト値以外のユーザー名、パスワードの設定がファームウェアアップグレード後に保持されていない不具合が見つかりました。ファームウェアをアップグレードしたい場合は、バージョン 1.2.6.0 以降の SNC toolbox をお使いください。

(全機種共通)

37.8. ビデオ出力・モニター出力でのスーパーインポーズ表示について

映像 1 のスーパーインポーズ表示が ON に設定されている状態でビデオコーデック設定における映像 1 の画像サイズが 640x480 に選択された場合、ビデオアウトにおいても映像 1 と同じスーパーインポーズ表示が出力されます。

(全機種共通)

37.9. SNC toolbox によるカメラ妨害検知設定 (SNC-CH115)

SNC-CH115 では SNC toolbox からカメラ妨害検知の設定ができません。設定画面から設定してください。

37.10. MPEG4 設定時の RTSP ストリーミングで映像が表示されないことがある問題

RTSP ストリーミングでビデオコーデックを MPEG4 に指定した場合、一部のビューワーで映像が表示されないことがあります。その際は他のビューワーを使用するか、ビデオコーデック設定を H.264 に変更してください。

(全機種共通)